

# 民謡小噺

日本の民謡 ③

R3. 6.23 S

## 民謡に関するシュガーの私見

- ① 民謡の宝庫と言われる東北地方、特に秋田県には唄数が抜きん出て多い。
- ② 逆に近畿・関西の二、三の県では唄数が三指に満たない県が有る。
- ③ 蛇皮線とかの関連か、沖縄では趣がやゝ異なる唄が多い。
- ④ 地名を頭に付けた唄が結構多い（東北、北海道 例：秋田〇〇、相馬〇〇）
- ⑤ 逆に下に謡種を付けた唄、…甚句、…小唄、…音頭、…馬子唄 等々
- ⑥ 著名唄(?)については全国大会 等が催されている（江差追分、白浜音頭等）
- ⑦ 当初からの楽譜は無かったと考えられるが、  
地方、流派により節回し等が微妙に異なる。
- ⑧ 古来より原則的な楽器としては尺八、三味線。時に笛、太鼓が。
- ⑨ しかし、近年ではトランペット等の楽器と合奏される場面が散見される。
- ⑩ 人前では 和装で正装して謡うのが常識だったが、近頃はジーパンでも。

(「ポケット民謡」〔シンフォニー店〕集を中心に考えた事項)

## 秋田音頭 (秋田県)

「ヤートセ ヨーイヤナー ハイ

キタカサツサ コイサツサ コイナ」

へコラ いずれこれより 御免こうむり

音頭の無駄を言う(アースレソレ)

当りさわりも あろうけれども

さっさと 出しかける

(ハイーキタカサツサ コイサツサ コイナ)

へコラ秋田名物八森鱒 男鹿では男鹿鱒コ

能代春慶檜山納豆 大館曲わっぱ

へコラ秋田の国では雨が降っても 傘などいらぬ

手頃の蔭の葉 さらりとさしかけ

さっさと出て行くわえ(雛子同じ)

へコラ秋田よいどこ名物沢山 東北一番だ

へコラ秋田の女ご 何してきれいだと

聞くだけやぼだんす 小野の小町の

生れ在所 お前はん知らねアのぎやア

へコラ山コで見渡しや 金コに杉コ湧出す油コだ

里の姉コは 綺麗な顔コで

炭コを売りに来た